



NPO法人安房文化遺産フォーラム

代表 愛沢 伸雄

〒294-0036 千葉県館山市館山 95 小高記念館 TEL&FAX:0470-22-8271

Eメール awabunka@awa.or.jp 公式サイト <http://bunka-isan.awa.jp/> Blog 安房国再発見 <http://ameblo.jp/awabunka1>

画家・青木繁ゆかりの小谷家

市の有形文化財に指定

館山



文化財指定された自宅で指定書の交付を受けた小谷さん(左) =館山

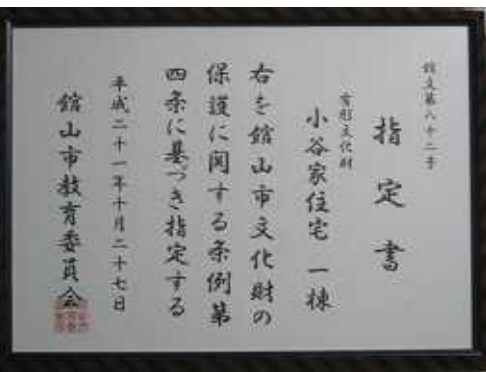
館山市教委は、明治画壇の鬼才と謳われた青木繁が滞在して代表作「海の幸」制作にかかわった家として知られる同市布良の小谷家住宅を市の有形文化財に指定した。16日、石井達郎教育長が小谷家を訪れ、所有者で小谷家当主の小谷栄さん(85)に指定書が交付された。

小谷家住宅は、明治22年の大火後に建てられたと考えられ、漁業で栄えた布良に残る明治中期の上層漁家として貴重な存在。桁行6間、梁間が約5間の寄棟造り棧瓦葺で床面積は約93平方メートル。分棟型民家の系統をひき、一部を大壁造りの防火造りとし、伝統的な間取りを脱して近代の間取りの傾向を示している点が特徴的。明治37年夏には、青木繁が画友や恋人の福田たねと写生旅行に訪れ、当時、網元だった小谷家に2か月ほど滞在。青木はこの間、布良の海を題材に多くの作品を描いているが、帰京後に完成させたのが国重要文化財にも指定されている海の幸で、同家は「海の幸誕生の家」として歴史的

な価値もある。こうした経緯から地元でも存続への声が高まり、「青木が滞在した当時のままの姿で、建物を後世に残していきたい」と小谷さんからの申請を受け、文化財審議会の答申を経て、市教委が文化財指定を決定した。「みなさんと相談を重ねながら指定にこぎつけ

ることができ、たいへん感謝している」と指定書の交付を受けた小谷さん。また、地元有志やNPO、芸術家などで構成する保存する会事務局長の愛沢伸雄さんは「地元や全国の方々の思いが文化財指定につながったと思います。会としても、小谷さんの思いを大切にしながら、地域の誇りとして次世代の子もたちに夢と希望を与えるような保存と活用を考えていきたい」と話している。

小谷家住宅は、明治22年の大火後に建てられたと考えられ、漁業で栄えた布良に残る明治中期の上層漁家として貴重な存在。桁行6間、梁間が約5間の寄棟造り棧瓦葺で床面積は約93平方メートル。分棟型民家の系統をひき、一部を大壁造りの防火造りとし、伝統的な間取りを脱して近代の間取りの傾向を示している点が特徴的。明治37年夏には、青木繁が画友や恋人の福田たねと写生旅行に訪れ、当時、網元だった小谷家に2か月ほど滞在。青木はこの間、布良の海を題材に多くの作品を描いているが、帰京後に完成させたのが国重要文化財にも指定されている海の幸で、同家は「海の幸誕生の家」として歴史的



房日新聞 2009.11.18

な価値もある。こうした経緯から地元でも存続への声が高まり、「青木が滞在した当時のままの姿で、建物を後世に残していきたい」と小谷さんからの申請を受け、文化財審議会の答申を経て、市教委が文化財指定を決定した。「みなさんと相談を重ねながら指定にこぎつけ

青木繁《海の幸》誕生の家と記念碑を保存する会

<http://aoki-shigeru.awa.jp/>

布良・相浜の漁村日記

<http://ameblo.jp/mera-aihama/>

あわがいとマップ②黒潮に生きる漁村富崎

青木繁が滞在した布良・相浜周辺のNPOフォーラム会員・中屋勝義さんの作画による第2弾が完成しました。宮沢書店、Books松田屋、館山市立博物館、枇杷倶楽部などで好評販売中。1部 300円、B2判。



■ **知恵袋講座** …毎月第4火曜日 13:30～小高記念館 参加費 200 円。楽しい茶話会です。…

- ◎ 1月26日(火) 講師 :荒屋敷孝さん
テーマ:「夢は実現させるもの」
東京から和田町に移住してきた創年マラソンランナー。
走ることを通して見えた世界と叶えた夢をご紹介します。
- ◎ 2月23日(火) 講師 :川崎 一さん
テーマ:「滝めぐりは私の探究心から」

■ **軽トラ市 in 南房パラダイス**

- ◎1月10日(日) 道の駅 南房パラダイスゲート前広場
花の房総の観光シーズン到来です。NPO基金目的に、軽トラで出店、野菜や花、手作り作品などを販売します。出店希望者およびスタッフとして手伝える方は、仕掛け人の小沢義宣さん(0470-28-0973)へご連絡ください。

■ **稲川素子&佳奈子 講演&ピアノコンサート**

- ◎1月10日(日)15:00～南総文化ホール小ホール 3,000 円
館山に別荘をもち、愛沢代表と知り合い安房の歴史文化に関心をもつ。外国人タレント所属の稲川素子事務所を経営するかたわら、70 歳で慶応大学卒業、さらに東京大学大学院卒業、75 歳の現在も同大学院で人間の安全保障プログラムを専攻中。外国人による「教育国際大使団」を組織し、草の根国際交流の向上に寄与し、社会文化功労賞、湯川秀樹記念平和賞、国連世界平和賞を受賞。新刊著書『一途、ひたすら、精一杯』。アメリカ在住の長女佳奈子さんはプロのピアニストとして世界中で活躍中。



明治期にカリフォルニア州モンテレーに移住したアワビ漁師のふるさと・南房総市千倉町千田で生まれ育ったNPOフォーラム副代表の鈴木政和さんが「まちかどミニ博物館～あわび塾」をオープンしました。地域の先人たちを顕彰し、子どもたちに地域の誇りと国際平和を語り継ぐ交流拠点です。当面の開館は土日祝。お気軽にお立ち寄りください。

■ **戦争体験者の証言を聞く会**

- ◎1月15日(金) 13:00～16:00 館山地区公民館 参加費:無料 要申込:0470-23-2482(河野館長)
先の大戦の末期、首都東京の防衛の地とされた安房地域の人々はどのような体験をしたのでしょうか。あわせて、敗戦直後の米占領軍館山上陸シーンのフィルムを上映します。
 1. 米占領軍上陸シーン上映 … 解説:愛沢伸雄
 2. 戦争体験を語る (1) 青木うめさん(館山市上真倉在住)「日本建鉄(船橋)への動員」
(2) 黒須禮子さん(鴨川市大里在住)「白浜の艦砲射撃」
(3) 佐野ふさ子さん(館山市波左間在住)「館山国民学校のころ戦争があった」

■ **元落下傘部隊兵士の版画家 秋山巖 講演会&個展**

- ◎ 1月19日(火)～25日(月) 作品展 大蔵院ギャラリー 入場料無料
- ◎ 1月23日(土) 南総文化ホール小ホール 講演会 入場料 500 円
昭和 16(1941)年 9 月、全国から集まった精鋭 1,500 名は、海軍初の落下傘部隊として、館山で訓練し、12 月には台湾を経由し、南方の島々を制圧していった。200 名の生存者の一人・秋山巖氏は、88 歳の今なお版画家として活躍中。棟方志功の弟子として知られ、館山にゆかりの深い坂本繁二郎や柳宗悦らとも交流を深めたという経歴をもつ。67 年ぶりの館山を訪れ、貴重な体験を語ります。



■ **♪ウミホテル合唱団・安房♪**

館山の戦跡保存と平和研修から生まれた合唱組曲『ウミホテル～コスモブルーは平和の色』。現在は国際交流にそなえて『サウンドオブミュージック』を練習中。見学や体験練習は無料です。【指導者】栗原けい子先生

- 【入会金】 1,000 円(新楽譜代・通信費を含む) 【団費(月額)】2,000 円
- 【練習日時・会場】 19:00～20:30 館山市コミュニティセンター3F 音楽室
- ♪12月17日(木) ♪1月14日(木)
- ♪1月14日(木) ♪1月21日(木)

◆ **ツアーガイドのスケジュール**

- 【ご注意】 赤山地下壕の年末年始休業日=12月29日～1月3日
- 12月23日(祝)10:00～12:00 赤山地下壕無料ガイド
- 1月9日(土)10:00～15:00 木更津市西清川公民館(15名):座学・基本
- 1月10日(日)10:00～12:00 赤山地下壕無料ガイド
- 1月13日(水)～15日(金) ソウル平和博物館主催:韓国教員平和研修(15名)
- 1月23日(土)10:30～15:00 生協労組ちばピースの会(25名):座学・富崎・館砲
- 1月30日(土)10:00～15:00 生協労組ちば(25名):岩井袋・下滝田・大房岬
- 2月1日(月)9:00～14:45 埼玉県平和運動センター(社民党)30名:

映画鑑賞会 in 小高記念館

「サウンドオブミュージック」

12月23日(火)13:00～16:30
「ドレミの歌」「エーデルワイス」
で有名なミュージカル映画。
戦時下のオーストリアが舞台。

ガイド勉強会

岩井袋フィールドワーク

12月22日(火)12:00～16:00
水中特攻艇基地をめぐる
要申込:ガイドメンバー20名限定